

令和4年度地域福祉市民フォーラムの開催について

1 日 時 令和5年1月27日（金）午後2時30分～午後3時50分

2 場 所 千里市民センター大ホール

3 参加人数 114人（内訳：会場61人、オンライン53人）

4 内 容 地域団体等の活動報告（4団体）

（1）社会福祉法人吹田市社会福祉協議会

地域福祉を推進する団体として、誰もが安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めています。近年では、ひきこもりや8050問題、新型コロナウイルス感染症拡大による経済的困窮等の生活課題に対して、多様な団体と連携し課題解決に取り組む民間団体です。また、地区福祉委員会が取り組む住民同士の助け合い活動等、ボランティア活動支援にも力を入れ、その活動は多岐に渡っています。

（2）ホッとオレンジサロン

地域での認知症カフェ。平成28年に発足。活動場所は主に千二地区公民館。毎月第一水曜日、午後1時30分～3時まで開催。スタッフ9名、毎回4～5名が出席し、10名～15名程の参加者。サイコロトーク、脳トレ、連想ゲーム、歌体操、カラオケに合わせて新城さん踊りにみんな楽しく大笑いしています。また、年に1回花見もあります。

（3）NPO法人フルハウス

25年に渡って、不登校・高校中退・ひきこもり等の問題に携わってきました。2016年1月からは障がい福祉サービス事業所を、2022年4月からは地域活動支援センターを運営しています。特にひきこもりは、年齢・状況によっては必要とされる支援や利用できる社会資源は異なります。一人ひとりの状況に応じた総合的なサポートを行う支援機関として、相談を受けています。

（4）大阪信用金庫

大阪府内を中心に71店舗を展開している地域金融機関。大阪信用金庫職員全員が「自主創造」の精神を持ち、地域金融機関として地域の皆様が安定した繁栄を継続して享受できる社会になるよう目指しており、金融課題だけでなく、お客様が抱える様々な問題について解決の一助となるべく活動しています。